

電気自動車（EV）の高い満足度と普及の期待

2025年1月2日 作成

カテゴリ ベトナム経済 経済動向

電気自動車（EV）の高い満足度と普及の期待

EY (アーネストヤング)の調査によると、電気自動車（EV）の所有者の満足度は 88%に達し、内燃機関（ICE）車に戻りたいと考える人はわずか 1%に過ぎない。この結果は、EV が提供する技術的利点や低運用コスト、スムーズな運転体験などが評価されていることを示している。

特に、運用コストの低さが大きな要因であり、ガソリン価格の高騰に対して EV の充電コストは安価である。また、エンジンや複雑な部品がないため、メンテナンスコストも抑えられる。さらに、EV は静粛性や加速性能に優れており、多くのユーザーがその魅力を感じている。環境への配慮も重要な要素であり、特に若い世代では EV を所有することが地球保護への意識を示す手段とされている。EV の所有者はそのコストと性能に非常に満足しており、「もうガソリン車には戻れない」と感じていることが分かる。

多くのユーザーが「維持費が安く助かる」「加速が速くストレスを感じない」といった前向きな意見を述べる一方で、「充電時間が長い」「冬場の電力消費が多い」といった不満も見受けられる。しかしながら、全体としてはコストメリットや走行性能への評価が高く、EV は今後も普及の進むことが期待されている。

以上